

令和4年度

クリーンパーク新川事業実績報告書

五条広域事務組合

目 次

1	概要	1
2	稼働実績	2
3	し尿・浄化槽汚泥処理フロー	3
4	環境測定	3

参考資料

(1)	し尿・浄化槽汚泥の搬入量	4
(2)	バキューム車の搬入台数	6
(3)	生ごみ搬入量	7
(4)	堆肥（クリーンパークコンポ）の生産及び配布数	8
(5)	維持管理費、処理単価	9
(6)	光熱水費	10
(7)	薬品購入費	11
(8)	施設管理整備費	12
(9)	臭気測定	13
(10)	水質測定	14
(11)	騒音・振動測定	16

1. 概 要

○ し尿処理について

組合市におけるし尿等の処理は、昭和30年代頃まで農作物の肥料として農地に還元されてきました。

その後は、生活水準の向上及び生活様式の多様化等により、年々汲み取り量が減少し、浄化槽清掃汚泥が増加する中、全量を海洋投棄するという処理が実施されてきました。しかし、ロンドン条約により平成19年2月より海洋投棄が全面禁止となることに伴い、平成15年度から3箇年かけて、汚泥再生処理センターが平成18年3月に完成し、クリーンパーク新川として4月より稼働しています。

本施設は、1日130klの処理能力を有しており、膜分離高負荷脱窒素処理方式（浄化槽汚泥対応型）を採用し、活性炭処理による高度処理も付加し、放流水質や臭気対策には万全を期しています。

また、従来の汲み取り、浄化槽汚泥処理だけでなく、組合市内の給食センターから受け入れた生ごみを乾燥汚泥と混合して発酵させ、肥料を生産するという資源循環型社会の構築に役立つ設備も導入しています。

○ 施設について

名 称：クリーンパーク新川

所 在 地：愛知県清須市阿原向北55番地

敷地面積：17,687㎡

建物構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

処理能力：130kl/日（し尿13kl/日、浄化槽汚泥117kl/日）

生ごみ500kg/日

処理方式：水処理設備 膜分離高負荷脱窒素処理方式（浄化槽汚泥対応型）

資源化設備 堆肥化

総事業費：6,144,329,382円

内訳 工事費 4,137,000,000円

施工監理費 48,300,000円

用地費 1,959,029,382円

2. 稼働実績

項 目		合 計	平 均	備 考	
1 し尿及び 浄化槽汚泥	搬入日数	243 日	45.6 台/日	施設稼働日数 365日	
	搬入車両数	11,070 台		搬入制限 80台/日	
	搬入量	し尿	2,518.99 kℓ	6.90 kℓ/日	5.22%
		浄化槽汚泥	45,777.16 kℓ	125.42 kℓ/日	94.78%
計		48,296.15 kℓ	132.32 kℓ/日	稼働率 101.78% ※1	
2 生ごみ	搬入日数	230 日	466 kg/日		
	搬入量	107,210 kg			
3 し渣 ※2	搬出量	50,190 kg	4,183 kg/月	0.10% ※3	
4 堆肥 (クリーン パークコンポ)	生産量	323,190 kg	26,933 kg/月	17,955袋 (1袋=18kg)	
	生産調整分	7,370 kg	614 kg/月	不適物も含む	
	配布量	329,832 kg	27,486 kg/月	18,324袋 (1袋=18kg) ※4	
5 沈砂	搬出量	5,630 kg	1,877 kg/回	0.01% ※3	
6 放流水	水量	64,493.02 m ³	176.2 m ³ /日	計画 195m ³ /日	
7 維持管理費	光熱水費	71,199,961 円	5,933,330 円/月		
	薬品購入費	27,125,753 円	2,260,479 円/月		
	施設管理整備費	195,849,009 円	16,320,751 円/月	修繕料、委託料及び工事請負費	
	その他	19,055,757 円	1,587,980 円/月		
	計	313,230,480 円	26,102,540 円/月	処理単価 6,486円/kℓ ※5	

※1 稼働率とは、計画処理量 (130kℓ/日) に対する日平均処理量の割合です。

※2 し渣とは、処理の工程で発生する個体のごみ (紙、ビニール等) のことです。

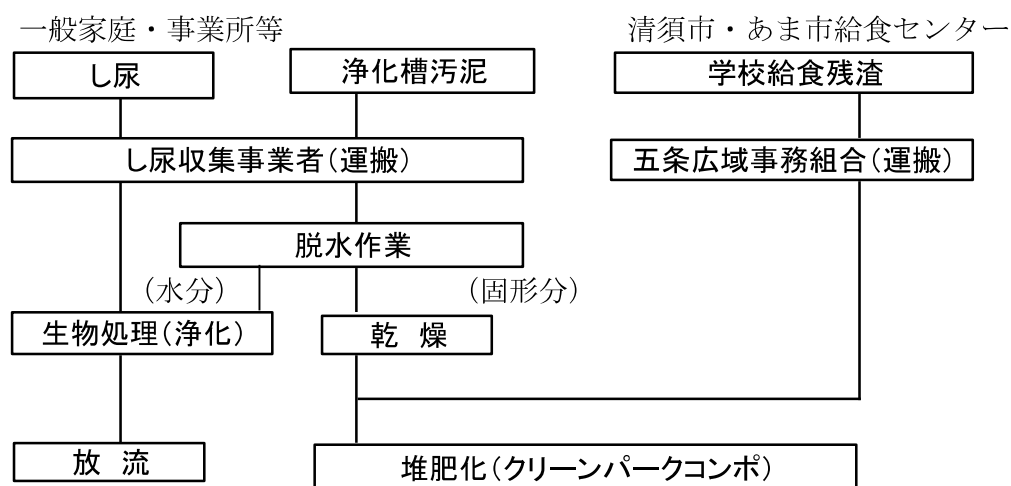
※3 し尿・浄化槽汚泥搬入量に対するし渣・沈砂の割合です。

※4 配布袋数が生産袋数より多いのは、前年度からの繰越しがあるためです。

※5 処理単価とは、し尿・浄化槽汚泥 1 kℓにかかる維持管理費のことです。

(維持管理費計 ÷ 年間処理量)

3. し尿・浄化槽汚泥処理フロー



※あま市内は甚目寺地区のみが対象

4. 環境測定

クリーンパーク新川周辺地域に対する環境保全のため、臭気、放流水質、騒音及び振動を定期的に計測するものです。

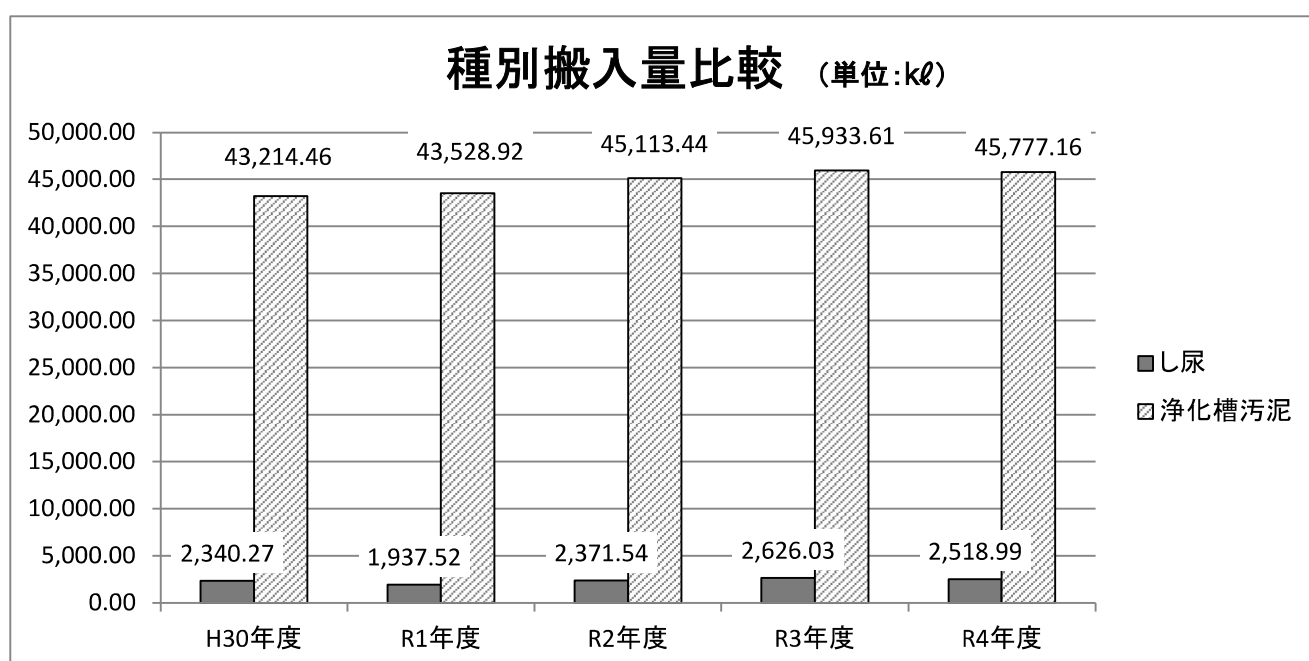
検査の種類		実施年月日	実施回数
臭気測定		令和4年 4月27日(水) 令和4年 7月26日(火) 令和4年10月26日(水) 令和5年 1月25日(水)	年4回
水質測定	生活環境項目	毎月	年12回
	有害物質	令和4年 5月11日(水) 令和4年 8月17日(水) 令和4年11月16日(水) 令和5年 2月15日(水)	年4回
騒音・振動測定		令和4年12月 1日(木)	年1回

◎ 令和4年度に実施した全ての環境測定の計測結果は、基準値以内で異常ありませんでした。

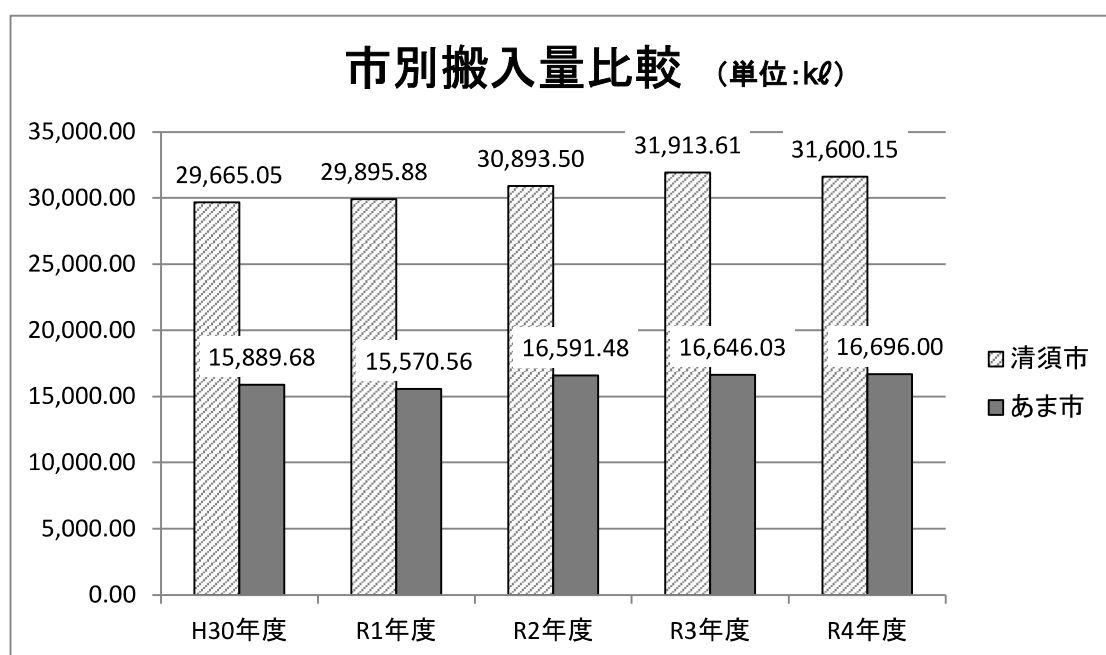
参 考 资 料

(1) し尿・浄化槽汚泥の搬入量

月	稼働 日数	搬入 日数	清須市			あま市 (旧甚目寺地区)		
			し尿	浄化槽汚泥	計	し尿	浄化槽汚泥	計
	日	日	kℓ	kℓ	kℓ	kℓ	kℓ	kℓ
4月	30	20	118.55	2,549.57	2,668.12	94.14	1,390.91	1,485.05
5月	31	19	140.94	2,740.93	2,881.87	79.15	964.57	1,043.72
6月	30	22	124.81	3,019.49	3,144.30	90.93	1,496.26	1,587.19
7月	31	20	119.73	2,919.05	3,038.78	78.50	1,233.81	1,312.31
8月	31	22	105.98	2,320.39	2,426.37	75.23	1,368.11	1,443.34
9月	30	20	146.52	2,386.71	2,533.23	78.33	1,134.09	1,212.42
10月	31	20	146.75	2,461.68	2,608.43	86.06	1,209.79	1,295.85
11月	30	20	149.16	2,385.15	2,534.31	90.06	1,588.38	1,678.44
12月	31	20	117.57	2,184.81	2,302.38	87.72	1,293.73	1,381.45
1月	31	19	120.96	2,281.55	2,402.51	78.55	1,178.18	1,256.73
2月	28	19	117.58	2,223.72	2,341.30	73.13	1,431.86	1,504.99
3月	31	22	111.98	2,606.57	2,718.55	86.66	1,407.85	1,494.51
合計	365	243	1,520.53	30,079.62	31,600.15	998.46	15,697.54	16,696.00
日平均			4.17	82.41	86.58	2.74	43.01	45.75
割合			65.43%			34.57%		

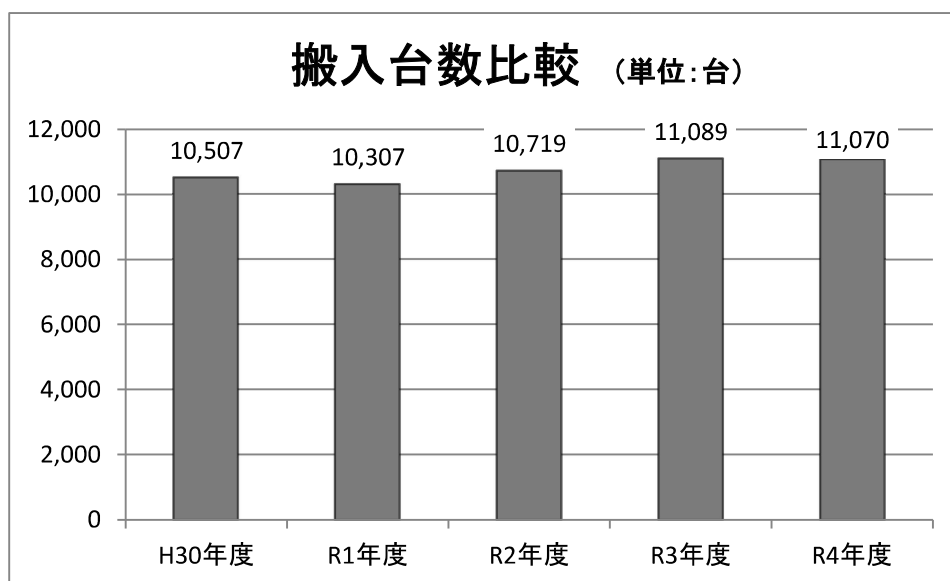


合 計			日平均		
し尿	浄化槽汚泥	計	し尿	浄化槽汚泥	計
kℓ	kℓ	kℓ	kℓ	kℓ	kℓ
212.69	3,940.48	4,153.17	7.09	131.35	138.44
220.09	3,705.50	3,925.59	7.10	119.53	126.63
215.74	4,515.75	4,731.49	7.19	150.53	157.72
198.23	4,152.86	4,351.09	6.39	133.96	140.35
181.21	3,688.50	3,869.71	5.85	118.98	124.83
224.85	3,520.80	3,745.65	7.50	117.36	124.86
232.81	3,671.47	3,904.28	7.51	118.43	125.94
239.22	3,973.53	4,212.75	7.97	132.45	140.42
205.29	3,478.54	3,683.83	6.62	112.21	118.83
199.51	3,459.73	3,659.24	6.44	111.60	118.04
190.71	3,655.58	3,846.29	6.81	130.56	137.37
198.64	4,014.42	4,213.06	6.41	129.50	135.91
2,518.99	45,777.16	48,296.15			
6.90	125.42	132.32			
5.22%	94.78%	100.00%			



(2) バキューム車の搬入台数

月	月合計 台	日平均 台	最大 台	最小 台
4月	935	46.8	55	39
5月	925	48.7	58	38
6月	1,078	49.0	64	41
7月	1,015	50.8	61	44
8月	904	41.1	61	18
9月	892	44.6	57	24
10月	876	43.8	51	36
11月	904	45.2	58	32
12月	843	42.2	47	37
1月	827	43.5	53	37
2月	890	46.8	57	37
3月	981	44.6	53	22
合計	11,070	45.6		

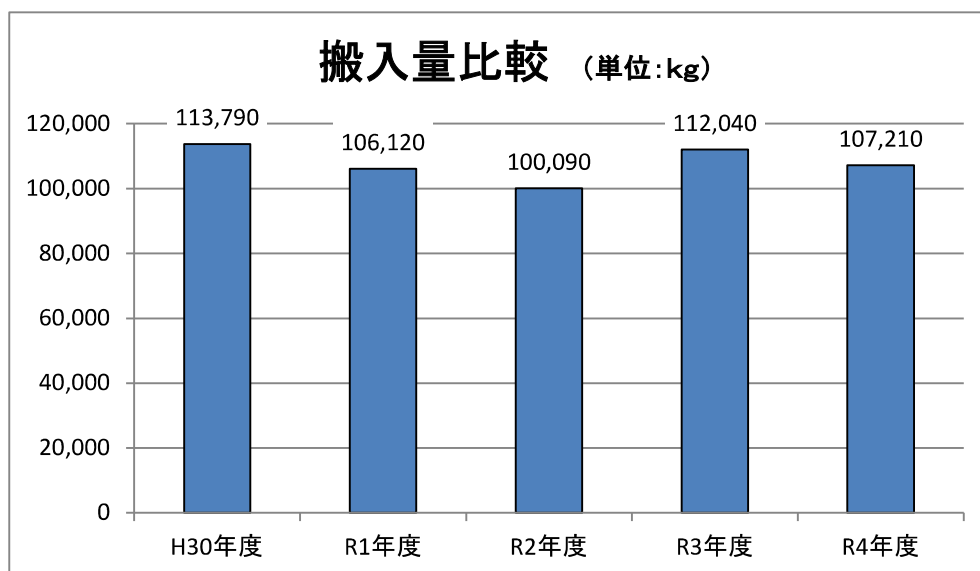


※搬入制限について

- ・ 当組合と、名古屋市西区浮野学区・平田学区・中小田井学区との間で締結した協定書第3条第3項で「搬入車両は1日50台以内」だったものを、平成22年1月7日付の協定変更により「平成22年4月1日から1日80台以内とする」という内容で搬入台数を決めています。
- ・ 令和4年度の搬入車両実績は、最大で1日64台、最少で1日18台で協定書の内容は遵守しています。

(3) 生ごみ搬入量

月	搬入 日数	搬入量		合 計
		清須市 学校給食センター	あま市 学校給食センター	
	日	kg	kg	kg
4月	19	5,900	3,010	8,910
5月	18	7,490	3,290	10,780
6月	22	8,060	3,820	11,880
7月	20	5,590	2,370	7,960
8月	17	1,370	1,020	2,390
9月	20	8,200	3,400	11,600
10月	21	6,890	3,480	10,370
11月	20	7,340	3,440	10,780
12月	19	5,630	2,220	7,850
1月	17	6,180	2,390	8,570
2月	18	6,440	2,630	9,070
3月	19	5,230	1,820	7,050
合計	230	74,320	32,890	107,210
日平均		323	143	466
割合		69.3%	30.7%	100.0%



(4) 堆肥（クリーンパークコンポ）の生産及び配布数

	生産		配布		生産調整 ※3	
	袋	量	袋	量	製品	不適物
合計	17,955	323,190	18,324	329,832	0	7,370
月平均	1,496	26,933	1,527	27,486	0	614
日平均(稼働日)	74	1,335	76	1,363	0	30
配布率	102.1% (配布量÷生産量)					

○配布先一覧

	清須市 ※1		あま市 ※2		浮野学区		平田学区		中小田井学区		その他		合計	
	袋数	人数	袋数	人数	袋数	人数	袋数	人数	袋数	人数	袋数	人数	袋数	人数
合計	7,112	273	5,255	229	114	5	20	5	39	3	5,784	246	18,324	761
割合	38.8%	35.9%	28.7%	30.1%	0.6%	0.7%	0.1%	0.7%	0.2%	0.4%	31.6%	32.3%	100%	100%

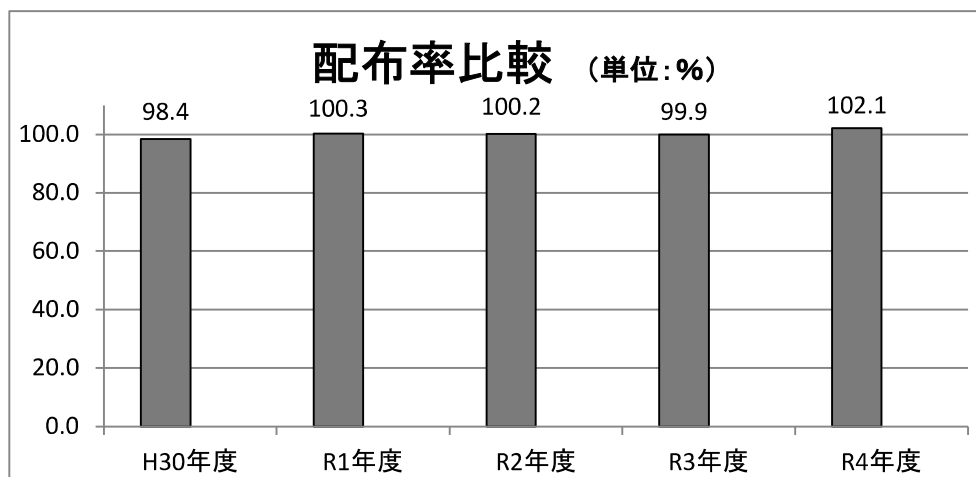
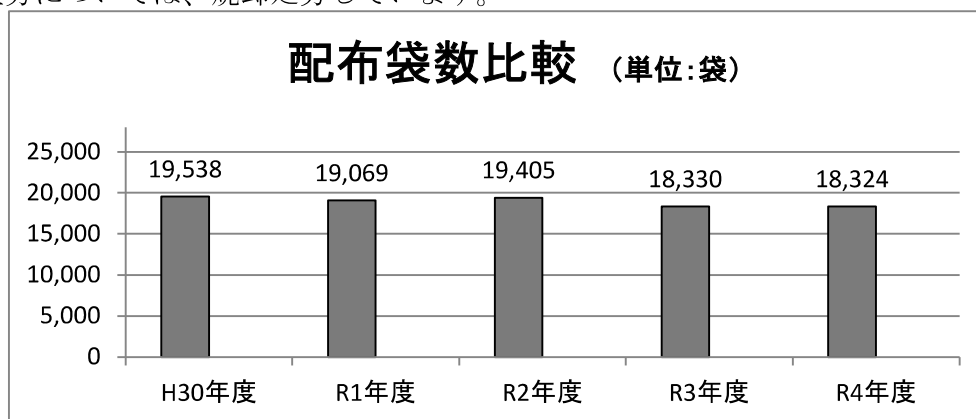
○構成市施設内配布一覧 ※1

清須市内		清洲市民センター 西枇杷島会館		あま市内		あま市リサイクルステーション
配布数	袋	春日老人福祉センター 新川ふれあい防災センター		配布数	袋	
	1,320				862	

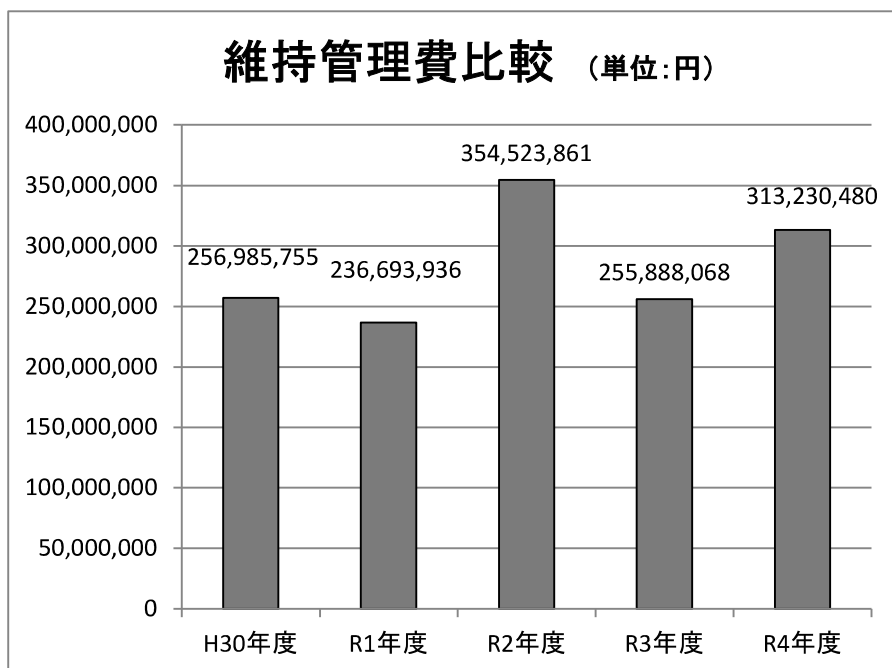
※1 構成市施設内での配布袋数は、配布先一覧の各市の配布袋数に含まれています。

※2 1袋=18kg

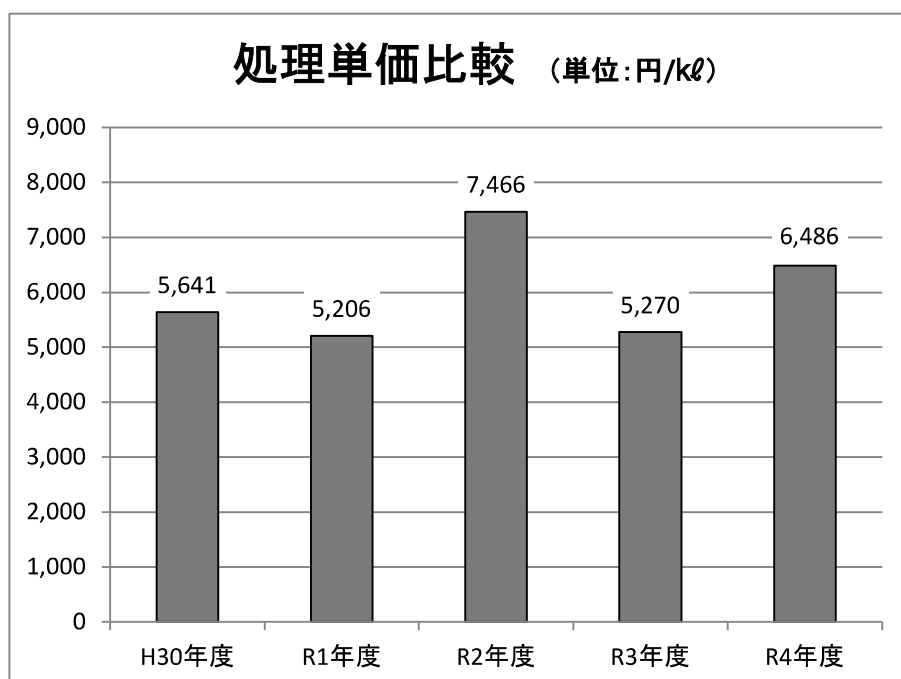
※3 生産調整分については、焼却処分しています。



(5) 維持管理費、処理単価



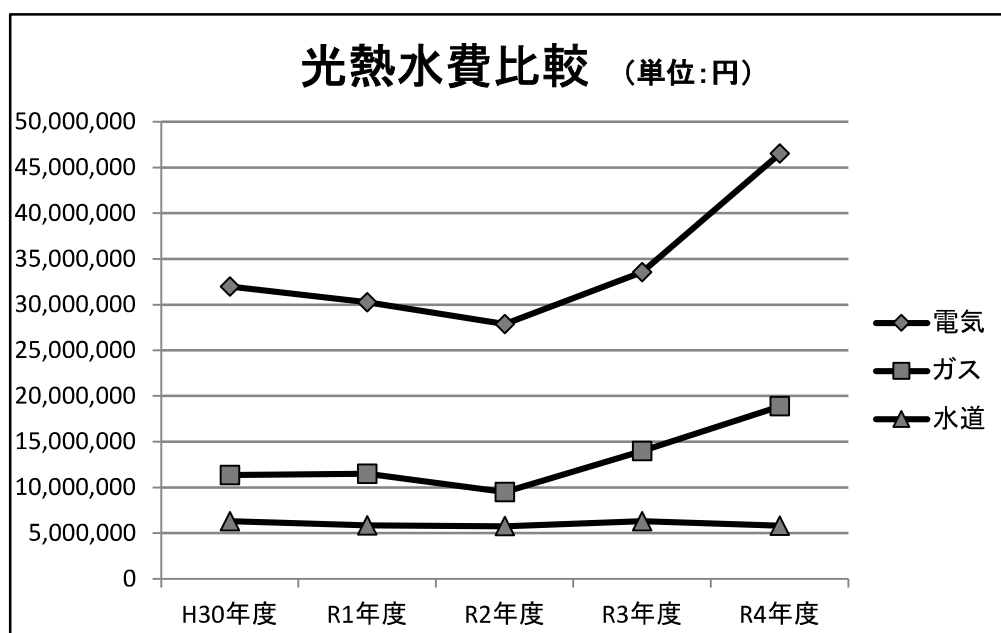
	維持管理費
	円
H30年度	256,985,755
R1年度	236,693,936
R2年度	354,523,861
R3年度	255,888,068
R4年度	313,230,480



	処理単価
	円/kℓ
H30年度	5,641
R1年度	5,206
R2年度	7,466
R3年度	5,270
R4年度	6,486

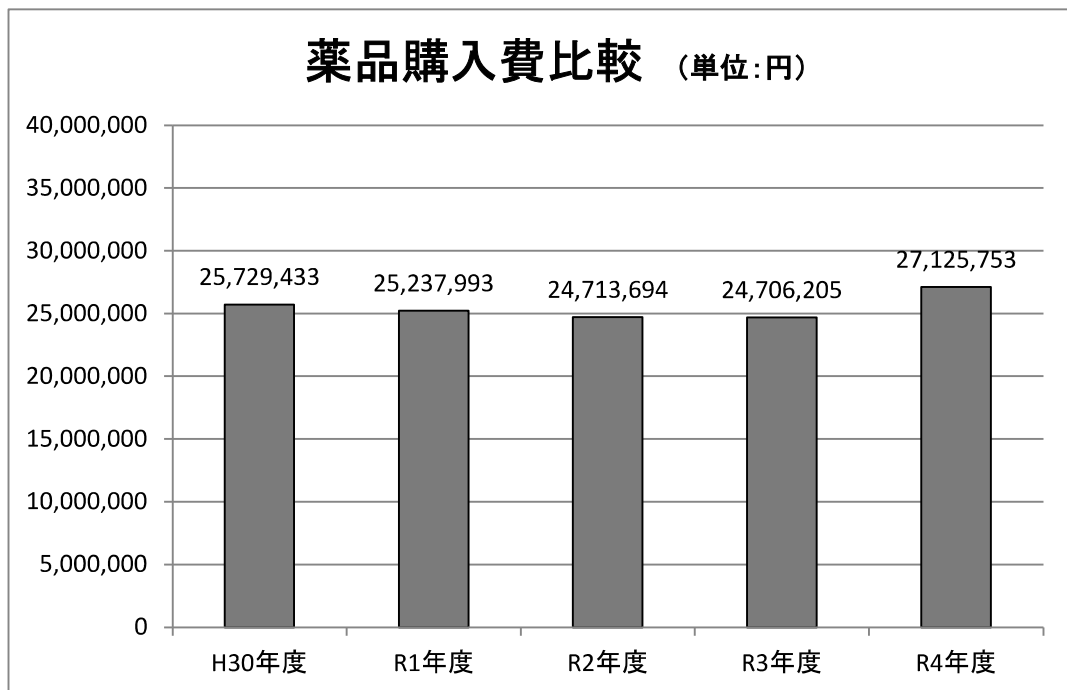
(6) 光熱水費

	電 気			ガ ス		水 道		計
	最大電力 (契約電力)	使用量	金 額	使用量	金 額	使用量	金 額	
	kW	kWh	円	m ³	円	m ³	円	円
4月	292 (311)	147,445	3,341,705	24,005	2,279,712			5,621,417
5月	314 (314)	167,848	3,816,749	24,556	2,402,392	3,510	1,269,587	7,488,728
6月	313 (314)	157,198	3,790,314	15,665	1,605,288			5,395,602
7月	306 (314)	163,009	4,112,298	12,946	1,421,205	2,774	1,004,847	6,538,350
8月	305 (314)	155,380	4,164,026	12,607	1,424,262			5,588,288
9月	305 (314)	121,054	3,538,936	11,302	1,344,291	2,555	926,073	5,809,300
10月	305 (314)	116,380	3,546,182	7,712	1,064,431			4,610,613
11月	304 (314)	136,876	4,413,885	11,920	1,657,851	2,282	827,875	6,899,611
12月	295 (314)	135,424	4,510,019	8,616	1,336,662			5,846,681
1月	305 (314)	133,736	4,044,636	9,860	1,500,410	2,674	968,877	6,513,923
2月	302 (314)	125,839	3,678,674	11,159	1,336,627			5,015,301
3月	302 (314)	123,389	3,558,251	12,721	1,495,373	2,256	818,523	5,872,147
合 計		1,683,578	46,515,675	163,069	18,868,504	16,051	5,815,782	71,199,961
月平均		140,298	3,876,306	13,589	1,572,375	1,338	484,649	5,933,330



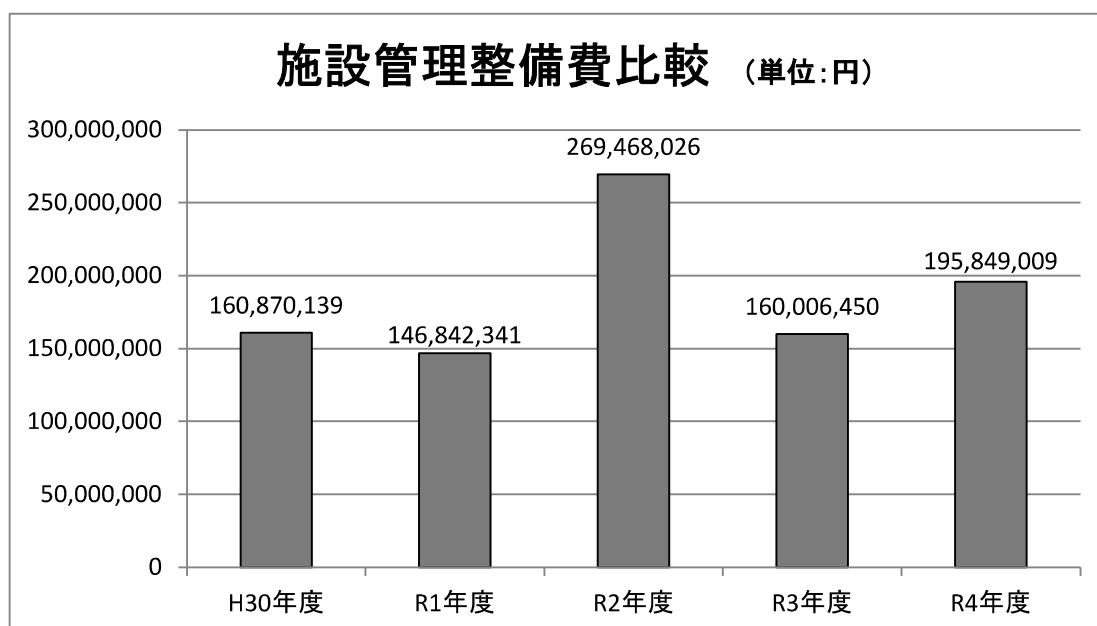
(7) 薬品購入費

薬品名	使用量	金額	主な用途
メタノール	kg 33,450	円 1,830,617	微生物の栄養源
硫酸バンド	76,010	1,881,243	汚泥の脱水・凝集
苛性ソーダ	44,990	1,270,218	pH調整・脱臭
次亜塩素酸ソーダ	48,050	1,321,375	脱臭・処理水の消毒
液体ポリマー	10,180	6,662,810	汚泥の脱水・凝集
水処理用活性炭	5,400	3,522,420	色度・CODの除去
脱臭用活性炭	14,350	9,392,075	中濃度・低濃度臭気の脱臭
消石灰	12,000	858,000	堆肥のpH調整
その他		386,995	
合計		27,125,753	



(8) 施設管理整備費

名称	金額	備考
	円	
クリーンパーク新川運転管理委託料	83,160,000	施設の維持管理業務
し渣・コンポスト運搬委託料	843,700	
沈砂運搬処分委託料	358,623	
生ごみ運搬委託料	2,140,133	構成市給食センターからの給食残渣の運搬
肥料・土壌分析委託料	404,800	
公害測定委託料	858,000	水質、臭気、騒音及び振動の測定
受入槽等清掃及び清掃汚泥運搬処分委託料	6,479,935	
樹木剪定等委託料	5,610,000	
トラックスケール保守点検委託料	440,000	
し尿処理設備修繕工事費	42,900,000	破砕機、乾燥機蒸気配管等整備（計11件）
汚泥乾燥機修繕工事費	33,000,000	
ファン・ブロワ等修繕工事費	7,494,300	
その他	12,159,518	
合計	195,849,009	



(9) 臭気測定

・年4回、臭気指数規制方式により測定しました。結果は次のとおりです。

項 目	臭 気 指 数				
	測定結果				規制値
	令和4年			令和5年	
実施日	4月27日(水)	7月26日(火)	10月26日(水)	1月25日(水)	
敷地境界 (地点A)	10 未満	10 未満	10 未満	10 未満	12 ※1
敷地境界 (地点B)	10 未満	10 未満	10 未満	10 未満	12 ※1
杉戸技研工業 岐阜工業前 (地点C)	10 未満	10 未満	10 未満	10 未満	12 ※1
臭突出口	10 未満	10 未満	14	10 未満	35 ※1 ※2

※1 第1種地域（専ら住居の用に供される地域等）

※2 臭気指数第2号規制基準算定システムにより算出された許容臭気指数

※臭気指数規制

においの原因を特定せず、人間の嗅覚を用いて臭気指数を算定し、規制します。

※参 考（臭突出口除く）

臭気指数 10 : ほとんどの人が気にならない臭気の状態

臭気指数 12～15 : 気をつければ分かるにおい

臭気指数 18～21 : らくに感知できるにおい

(10) 水質測定

試料名称 分析項目		クリーンパーク新川 放流水(放流ポンプ)				4月20日	5月11日
		単位	定量下限値	法定基準値	組合基準値		
1	水素イオン濃度(pH)	—	—	5.8~8.6	5.8~8.6	7.7	7.6
2	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	0.5	160	10	1.1	1.8
3	化学的酸素要求量(COD)	mg/l	0.5	160	20	1.5	1.7
4	浮遊物質(SS)	mg/l	1.0	200	10	<1.0	<1.0
5	n-ヘキサン抽出物質(鉱物油類)	mg/l	0.5	5	5	<0.5	<0.5
6	n-ヘキサン抽出物質(動植物油類)	mg/l	0.5	30	30	<0.5	<0.5
7	フェノール類含有量	mg/l	0.2	5	5	<0.2	<0.2
8	銅含有量	mg/l	0.01	3	3	<0.01	<0.01
9	溶解性鉄含有量	mg/l	0.1	10	10	<0.1	<0.1
10	亜鉛含有量	mg/l	0.01	2	2	0.02	0.02
11	溶解性マンガン含有量	mg/l	0.1	10	10	<0.1	<0.1
12	クロム含有量	mg/l	0.1	2	2	<0.1	<0.1
13	大腸菌群数	個/cm ³	10	3000	3000以下	<10	<10
14	窒素含有量(TN)	mg/l	0.05	120	10	1.5	1.2
15	リン含有量(TP)	mg/l	0.01	16	1	0.05	0.07
16	色度	度	1	—	30以下	<1	2
17	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.003	0.1	0.1	—	<0.003
18	シアン化合物	mg/l	0.1	1	1	—	<0.1
19	有機リン化合物	mg/l	0.1	1	1	—	<0.1
20	鉛及びその化合物	mg/l	0.005	0.1	0.1	—	<0.005
21	六価クロム化合物	mg/l	0.04	0.5	0.5	—	<0.04
22	砒素及びその化合物	mg/l	0.005	0.1	0.1	—	<0.005
23	水銀及びアルキル水銀その他	mg/l	0.0005	0.005	0.005	—	<0.0005
24	アルキル水銀化合物	mg/l	0.0005	検出されないこと	検出されないこと	—	<0.0005
25	ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.0005	0.003	0.003	—	<0.0005
26	トリクロロエチレン	mg/l	0.002	0.3	0.3	—	<0.002
27	テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005	0.1	0.1	—	<0.0005
28	ジクロロメタン	mg/l	0.002	0.2	0.2	—	<0.002
29	四塩化炭素	mg/l	0.0002	0.02	0.02	—	<0.0002
30	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004	0.04	0.04	—	<0.0004
31	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002	1	1	—	<0.002
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004	0.4	0.4	—	<0.004
33	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005	3	3	—	<0.0005
34	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006	0.06	0.06	—	<0.0006
35	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002	0.02	0.02	—	<0.0002
36	チウラム	mg/l	0.006	0.06	0.06	—	<0.006
37	シマジン	mg/l	0.003	0.03	0.03	—	<0.003
38	チオベンカルブ	mg/l	0.02	0.2	0.2	—	<0.02
39	ベンゼン	mg/l	0.001	0.1	0.1	—	<0.001
40	セレン及びその化合物	mg/l	0.002	0.1	0.1	—	<0.002
41	ほう素及びその化合物	mg/l	0.02	10	10	—	0.05
42	ふっ素及びその化合物	mg/l	0.1	8	8	—	0.20
43	アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	0.05	100	100	—	1.0

◎主な分析項目用語説明

- 水素イオン濃度(pH) : 物質の酸性、アルカリ性の度合いを示す指標です。pH=7 の場合は中性と
- 生物化学的酸素要求量(BOD) : 水中の有機物が、微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素
- 化学的酸素要求量(COD) : 水中の被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素量で示したもので
- 浮遊物質(SS) : 水中に浮遊する粒径2mm以下の不溶解性物質の総称です。
- 大腸菌群数 : 大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数のことをいいます。
- 窒素含有量(TN) : 水中における窒素の含まれる量のことです。窒素は動植物の増殖に欠かせ
- リン含有量(TP) : 水中におけるリンの含まれる量のことです。動植物の成長に欠かせない元素
- 色度 : 水中に含まれる物質による、水の色を程度を示す指標です。

※水素イオン濃度から燐含有量までの生活環境項目15項目については、毎月1回測定をしています。
 ※カドミウム以下27項目の有害物質・重金属類等の分析については、4半期毎の分析としています。
 ※数値の左にくの記載がある項目については、定量下限値以下であることを示します。

6月15日	7月20日	8月17日	9月21日	10月19日	11月16日	12月21日	1月18日	2月15日	3月8日
7.5	7.4	7.6	7.7	7.5	7.5	7.6	7.8	7.6	7.7
3.6	2.8	2.0	2.3	1.8	2.7	3.2	1.0	1.8	2.3
3.5	4.8	5.5	<0.5	0.6	1.9	3.1	0.7	2.7	4.9
<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
0.02	0.02	0.02	<0.01	0.01	0.03	0.02	<0.01	<0.01	<0.01
<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
1.9	1.5	1.7	5.2	1.5	1.70	1.5	3	5.5	3.7
0.08	0.11	0.13	0.08	0.07	0.08	0.52	0.19	0.14	0.25
1	2	3	<1	<1	<1	1	<1	<1	3
—	—	<0.003	—	—	<0.003	—	—	<0.003	—
—	—	<0.1	—	—	<0.1	—	—	<0.1	—
—	—	<0.1	—	—	<0.1	—	—	<0.1	—
—	—	<0.005	—	—	<0.005	—	—	<0.005	—
—	—	<0.04	—	—	<0.04	—	—	<0.04	—
—	—	<0.005	—	—	<0.005	—	—	<0.005	—
—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—
—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—
—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—
—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—
—	—	<0.002	—	—	<0.002	—	—	<0.002	—
—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—
—	—	<0.002	—	—	<0.002	—	—	<0.002	—
—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—
—	—	<0.0004	—	—	<0.0004	—	—	<0.0004	—
—	—	<0.002	—	—	<0.002	—	—	<0.002	—
—	—	<0.004	—	—	<0.004	—	—	<0.004	—
—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—
—	—	<0.0006	—	—	<0.0006	—	—	<0.0006	—
—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—
—	—	<0.006	—	—	<0.006	—	—	<0.006	—
—	—	<0.003	—	—	<0.003	—	—	<0.003	—
—	—	<0.02	—	—	<0.02	—	—	<0.02	—
—	—	<0.001	—	—	<0.001	—	—	<0.001	—
—	—	<0.002	—	—	<0.002	—	—	<0.002	—
—	—	<0.02	—	—	0.05	—	—	0.05	—
—	—	<0.1	—	—	0.2	—	—	<0.1	—
—	—	1.1	—	—	0.82	—	—	5.3	—

呼ばれます。pHが小さくなればなるほど酸性が強く、大きくなればなるほどアルカリ性が強くなります。量のことで、一般に、BODの値が大きいほど、その水質は悪いと言えます。

ない元素ですが、富栄養化になりプランクトンの異常増殖の要因となり、赤潮等が発生します。ですが、水中の濃度が高くなってくと水域の富栄養化を招くこととなります。

(11) 騒音・振動測定

○ 騒音測定 実施日：令和4年12月1日(木)

単位：dB

測定時間帯	測定地点	測定結果	規制値
朝 6:00～8:00	A	54	55
	B	54	
	C	50	
	D	53	
	E	55	
昼 13:00～15:00	A	53	60
	B	53	
	C	53	
	D	55	
	E	55	
夕 19:00～21:00	A	54	55
	B	53	
	C	52	
	D	52	
	E	53	
夜 22:00～24:00	A	50	50
	B	49	
	C	47	
	D	48	
	E	49	

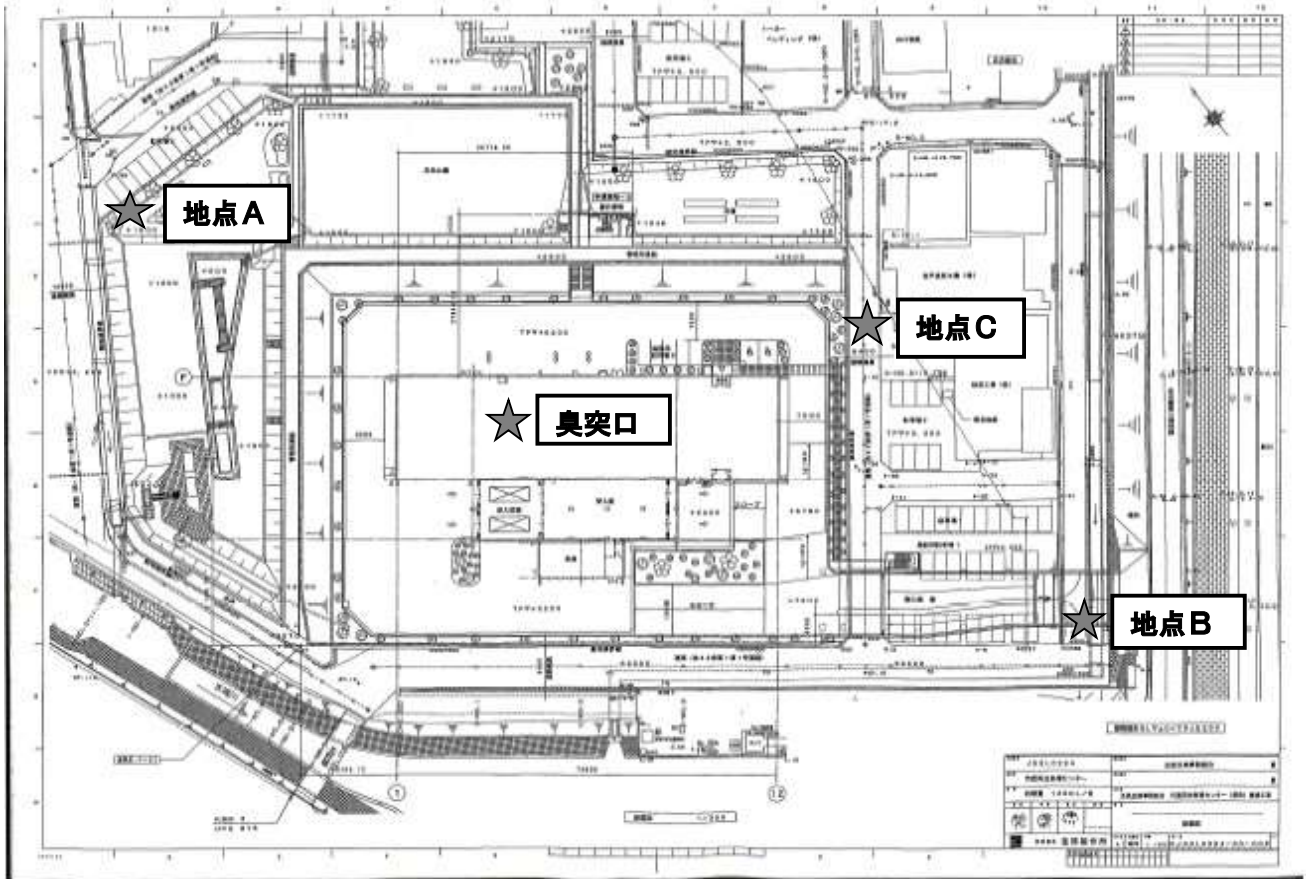
○ 振動測定 実施日：令和4年12月1日(木)

単位：dB

測定時間帯	測定地点	測定結果	規制値
朝 6:00～8:00	A	30未満	60
	B	31	
	C	32	
	D	36	
	E	30未満	
昼 13:00～15:00	A	30未満	65
	B	36	
	C	41	
	D	39	
	E	33	
夕 19:00～21:00	A	30未満	65
	B	30未満	
	C	30未満	60
	D	30未満	
	E	30未満	
夜 22:00～24:00	A	30未満	60
	B	30未満	
	C	30未満	
	D	30未満	
	E	30未満	

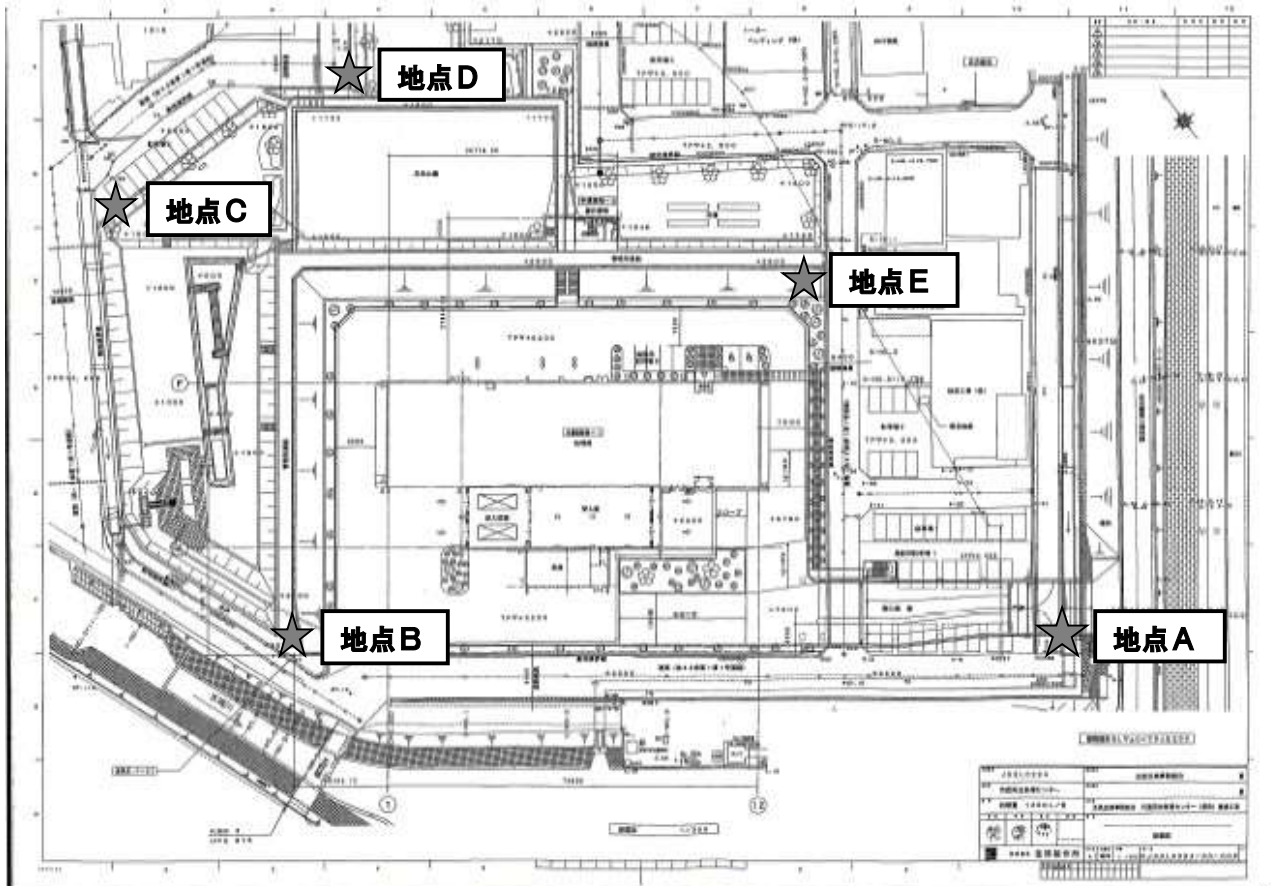
★：測定箇所

臭気測定箇所 位置図



★：測定箇所

騒音・振動測定箇所 位置図



令和4年度クリーンパーク新川事業実績報告書

編集・発行 五条広域事務組合
発行責任者 五条広域事務組合管理者 永 田 純 夫
〒452-0901
愛知県清須市阿原向北55番地
電 話 052-401-1181
FAX 052-401-1183
Eメール gj-koiki@gjkoiki.or.jp
発行年月 令和5年8月